

第17回国際情報オリンピック ポーランド大会 2005 ニュースレター
2号、8月19日(金曜日)

今日は何の日

1856年：ニューヨーク出身の Gail Borden が彼の作ったコンデンスミルクで特許を取得。

1888年：世界初のビューティーコンテストがベルギーで開催され、18歳の女性が優勝。

1960年：宇宙より初めて生存する動物が帰還。スプートニク5号に乗った2匹の犬。

(ほぼ)全員が集まりました。

お座席の背もたれを元の位置に直し、シートベルトを着用してください。さあ出発します。ひとたび参加者が到着したら静かだった場所が活気づきます。

(写真：腹ぺこにはさせませんから)

多少の差はあれ完全なチームとして最初に到着したチームはクロアチア、スリランカ、ハンガリーでした。我々はハンガリーチームが午前8時の朝食にいたのを見て驚きました、というのも彼らは Nowy Sacz の駅に深夜午前3時に到着したのですから！「列車が遅れたため、実は少し遅くなってしまっ」とリーダーの Gyula Horvath。「でも列車の中で寝ましたから。ブダペストからの唯一の直通列車でしたし。幸運にもそれほど遠くありませんから。」

競技会場のコンピュータは選手達が近くにやってきて興奮してしまったらしく、電力のネットワークに負荷をかけ過ぎてしまいました。簡単な修理の後、電力は復旧しました。どうぞ、コンテストの期間中、コンピュータを驚かせないように心がけてください。

開会日

選手

7：30－9：00 朝食

9：15－11：45 practice session [予行演習]

12：00－13：30 昼食

15：15－18：00 開会式

20：00－21：00 夕食

リーダー

7：30－9：00 朝食

9：15－11：45 practice session

12：00－13：15 昼食

13：15－14：00 GA 会議1

15:15-18:00 開会式
 18:30-19:45 夕食
 20:00-GA 会議2、翻訳
 ゲスト
 7:30-9:00 朝食
 9:15-11:45 Nowy Sacz 観光
 12:00-13:00 昼食
 15:15-18:00 開会式
 18:30-19:45 夕食

WWW-Sport

時	場所	種目
13:30-14:30	キャンパス、G棟隣	バドミントン、リンゴ
20:30-22:00	ヨハネパウロ2世通りの寮—地下 キャンパス、G棟隣	卓球 風船ゲーム

天気予報

一日中どんよりとした曇り

午前 雨 13°C/55° F
 午後 曇り 15°C/59° F
 夜 曇り 16°C/61° F

バスについて

WSB キャンパスと町の主要な場所とを結ぶバスが定期的に運行されています。運賃は無料です。時刻表は各受付で入手できます。

参加チームの中には、すでにポーランドで数日を過ごしたチームもあります。「我々は2日間クラクフで過ごしました。」と韓国からの参加者達は言います。「Wawel (The Royal Castle) や Jagiellonian 大学にも行きました。旧市街地は馬車でめぐりました。楽しかったし、町も気に入りました。」そして「私はすでに韓国語をいくつか覚ええました」とガイドが付け加えました。

(写真: 台湾チームが到着したところ)

本当のラッシュアワーは世界中からやってくる多くのチームがクラクフから到着した4時以降に始まりました。台湾チームはパリでの乗り継ぎからの長旅にもかかわらず、疲れているようには見えませんでした。Nowy Sacz まで25時間もかかる長旅のうち、ほとんどを機中で過ごしたメキシコチームもやはりそうでした。荷物が届くのをまって

いる彼らと寮で出会いました。なくなってしまったのか、あるいは誤ってオーストラリアに飛行機で運ばれてしまったのか？いいえ、単に、バスの荷物室に入りきらず、次のクラクフからのバスに載せられてこちらに向かっている最中でした。

いくつかのスポーツ活動がすでに始まっています。最初のフットボールとバスケットボールの試合が行われました。IOI はウォーミングアップを開始したようです。

Who is who 人名録

ワルシャワ大学の学生達

Tomasz Malesinski: Technical Group[技術グループ]、過去の IOI 出場者

Marek Zylak: Technical Group[技術グループ]

Anna Niewiarowska: ニュースレター編集者

会場の準備

大多数の読者の方々にとってオリンピックは昨日の皆さんの到着で始まりました。しかしながら直前の準備はコンピュータやその他の設備が到着した2週間以上前から始まっていました。400台近い機器を1つの場所に集めるのはかなり骨の折れる作業だということは分かっていただけだと思います。すべての選手のワークステーションを確実に同じものにするというのはかなり問題でした。さらに150台のコンピュータを設置することにしてきた体育館に、十分な電力を供給するため、増設した電源の配線をつなげなければなりません。ひとたび何百もの机、椅子、スクリーン、キーボード、マウス、そしてコンピュータ本体が正しい場所に設置され、周辺装置が接続されれば、ネットワークをセットアップしなければなりません。(すべての人に、できれば5.25インチのフロッピーディスクで答えを提出してもらうことにしておけば本当は簡単だったのでしょうが、これについては諦めてしまったので。)何百メートルにもおよぶケーブルをきれいに並べ、たくさんのスイッチにつないだら、さあ、準備よし!

(写真: 多いほど楽しい — チームでの問題解決)

芝刈りや部屋の掃除など、地元の機関がIOIの要求に応えてくださったことは言うまでもありません。皆さんをこの会場に気持ちよくお迎えできるように一所懸命仕事をして下さった**地元のスタッフ**の皆さんに大いに感謝しましょう。

このイベントを運営する責任者である organizers[組織委員会]のグループの一団(50人を越える)は1週間以上前、基本的な準備がほぼ整った頃に到着しました。これらの人は様々なグループから集められた人々です: 学生、大学の教員、技術スタッフ、事務スタッフ、スポンサーの代表そしてその他にも大勢(おそらくいつも出会うことになるでしょう)。彼らの仕事はこの大会を開き、今現在のようにきちんと大会を運営することです。

他にもたくさんすべきことはありました。Krzysztof Ciebiera を長とする我々の **technical team**[技術チーム]はうまく作動しない機器を見つけ出し、ネットワークや選手たちのワークステーションの環境設定をし、サーバーや競技の環境をセットアップし（どれも簡単にいくものなどなかったが）その上ですべてを徹底的にテストしなければなりませんでした。ルームキーパー（各部屋で競技の監督をすることになっている人達）の助けを借りて、いかなる方法によってもカンニングやコンテストのシステムをハッキングするということが出来ないことを確かめました。ですから、試そうなど思わないでください。

もう一つ別のグループ、Marcin Kubica が指揮をとる **host scientific committee**[主催者側の専門委員会]は **task-related issues**[コンピュータの処理作業に関連する問題点]について責任を負っていました。彼らは **task proposals**[作業案]を鍵となる解法と一緒にコンピュータで処理し、テストの事例を検証しました。

（すなわち、皆さんの間違ったプログラムに得点を与えないように、また制限時間が出来る限り厳密になるよう彼らは念には念をいれました。）

このような大きな大会を成功させるためには入念な計画が必要だということを忘れないでください。これらは Tadeusz Kuran 率いる **organizing team**[組織委員会]の中の数人の人達の仕事でした。空港での皆さんの出迎えや宿舎の手配などをしてくれました。皆さんのバッジの準備や配布、選手へのワークステーションの割り振りも彼らの仕事でした。彼らの難事業遂行の技がなければ、我々はすぐに様々な問題に突き当たり、全員で途方にくれていたことでしょう。

700セットのアイディア商品を同数のバックパックに詰め込むのにもかなり時間がかかりました。信じられないかもしれませんが、皆さんが受け取ったもののほとんどすべてが、さほど大きくないバンで運ばれてきました。とてもすべてが収まるとは思えないほどの大きさの車でした。ひとたび荷物を解くとカップ、T シャツ、帽子、冊子、ボールペンなどで2つの大きな部屋がいっぱいになってしまいました。空になったダンボール箱の山も結構印象的でした。

とても大事なことを一つ言い残しましたが、**ガイド**の人達は最初の顔合わせとトレーニングセッションを8月16日の午前中、雨の中行いました。

これまでのところとてもうまくいっています。できればこのまますべての舞台裏の活動がうまくいけばよいと願っています。

(写真：説明会でのガイドたち)

(写真：バックパックの準備が進む)

(写真：秘密会議での大御所たち)

IOI 2005 ドレスコード(服装規定)

紺：選手

赤：リーダー、オブザーバー、チームの補助役

緑：ゲスト

青：ガイド

黒：技術スタッフ

グレーまたは水色：組織委員会

お楽しみ

パーソナリティー・テスト

あなたはコンピュータを使いこなしていますか？

1. 毎朝、はじめにすることは

a) `#include<stdio.h>`

b) `program P;`

c) `#!/bin/bash`

2. どのくらいコンピュータの前で過ごしますか？

a) 1日24時間

b) 1日1440分

c) 1日86400秒

3. 好きなポップシンガーは？

a) Xmms

b) Winamp

c) Mplayer

4. Universe の大きさは？

a) 800×600

b) 1024×768

c) 80×25

5. コンピュータを加速させる最もよい方法

a) `overclocking`

b) 新しい物を買う

c) 9.8m/s^2

論理パズル：帽子

ある王様が30人の使用人と城に住んでいました。王様は悪人で使用人の何人かを殺してしまおうと決めました。彼は翌日すべての使用人を庭に集めると発表しました。王様は彼らを一列に次々に並ばせ、一人一人の頭に帽子をかぶせます。それぞれの帽子は黒か白です。使用人たちは自分自身の帽子を見ることはできませんが、自分の前にいるすべての人の帽子を見ることはできます(すなわち最初の一人は誰の帽子も見ることでは

きませんが、2番目の人は最初の人帽子を、...、30人目の人は29個の帽子を見ることが出来ます)。そして、それぞれの人は自分の帽子の色を当てなければなりません。正解した人は助かりますが、その他の人は殺されてしまいます。それぞれの人は「黒」または「白」という一つの単語しか言ってはいけません。(みんなに聞こえるように)そしてその他の方法で伝えてはいけません。

今、使用人たちはこの「ゲーム」についてお互いに話し合い、できるだけ多くの人が生き残れる方策(どの順番に話すのかを決めることも含めて)を見つける時間を与えられています。彼らを助けてあげてください。

ラッシュアワー

別のラッシュアワーのパズルを掲載します。最初の簡単なパズルはうまく解けたでしょうか。今度のはもっと複雑です。

(図：本日のパズルは www.igoweb.org/~wms/rushHour より出題)

プロフィール：ComArch

ComArch は国際的なソフトウェア会社であり、通信、金融および銀行業務、サービス部門、また請求書の作成送付を扱う公共機関、ERP システム、IT セキュリティー、CRM と販売支援、電子通信、ビジネスインテリジェンスに対して革新的な IT ソリューションを提供するシステム・インテグレーターです。ComArch はさらに外部委託やコンサルティングサービスも提供しています。十年前の設立以来、ComArch は知識指向の会社として、アメリカ、中東、ヨーロッパに経験豊富な1000人を越すIT スペシャリストを雇用する支店の多国籍ネットワークを持つまでになりました。ComArch は情報オリンピックや ACM 国際大学対抗プログラミングコンテストの優勝者たちやファイナリストたちを雇用し、特に研究・開発部門では新しいソフトウェアのプログラムや商品を創り出す機会を提供していることでも知られています。

ComArch は IOI' 2005 の技術パートナーです。

詳細は www.comarch.com 参照

用語解説

program - コンピュータにかけると入力をエラーメッセージに変えてしまう魔法のことば

algorithm - 鍵となるインプリメンテーションの問題や特殊なケースをすべて省略する簡単な方法

IOI - Intensive Overload of Intranet イン트라ネットの集中的な負荷

ハッピーバースデー

フランスの Stephane Caron 君、17歳の誕生日おめでとう。

イランの Mohammad Mahini 君、18歳の誕生日おめでとう。

ボスニア・ヘルツェゴビナの Emir Habul 君、19歳の誕生日おめでとう。

ポーランド語を磨こう

morning(朝)—rano

breakfast(朝食)—śniadanie

afternoon(午後)—popołudnie

lunch(昼食)—obiad

evening(夜)—wieczor

dinner(supper)(夕食)—kolacja